



転生
したら
ゲイ向け
RPGの世界
だった件に
ついて。

5

時は確実に
近づいている

現実と仮想の
世界……

その狭間で
さまよい続ける
この悪夢も……



やがて終わる……

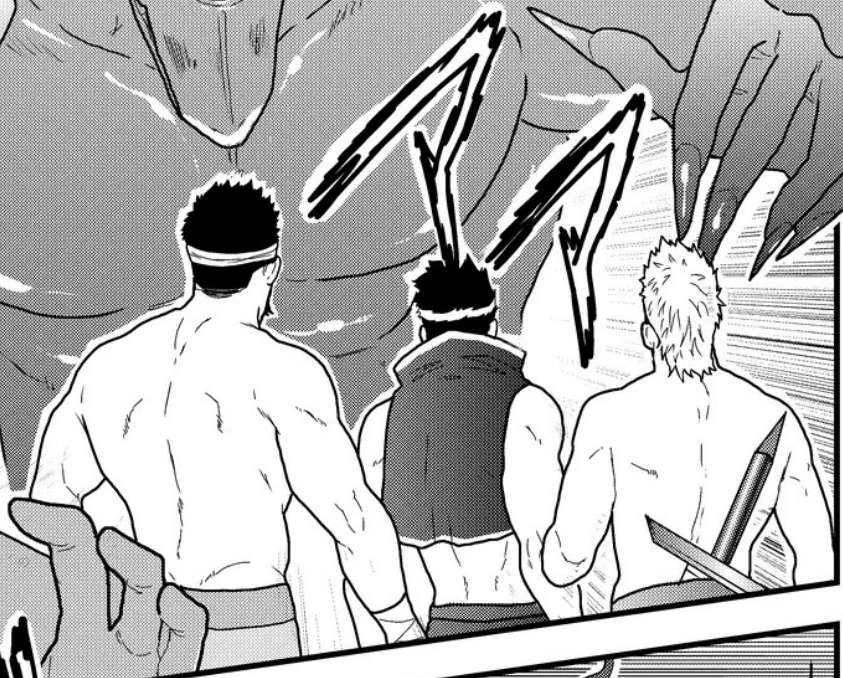


この世界で……

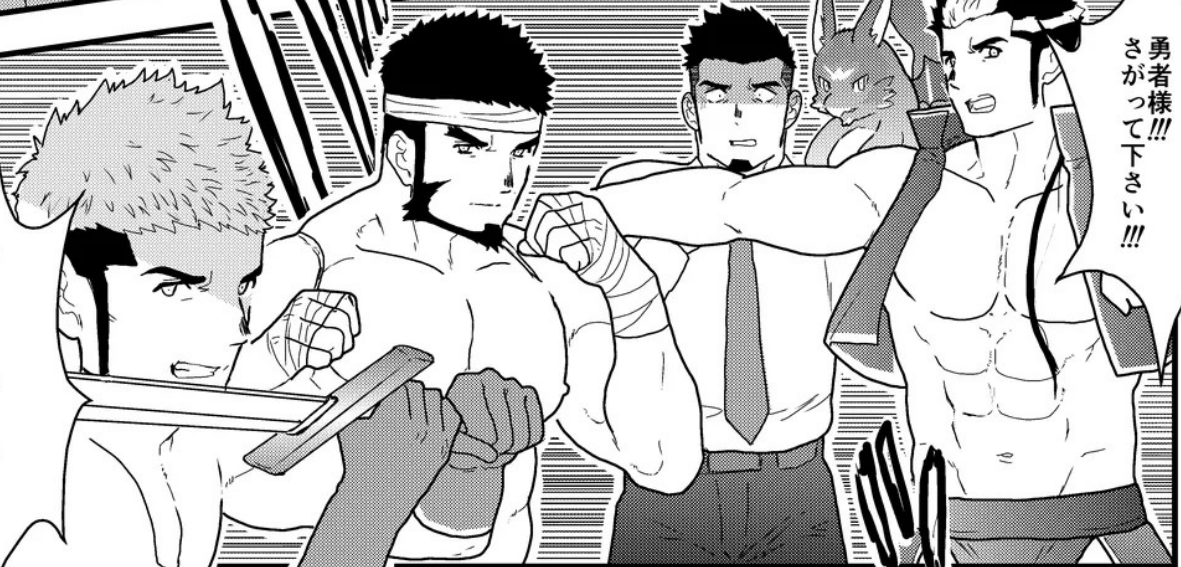
俺の存在が
再び甦る日を……



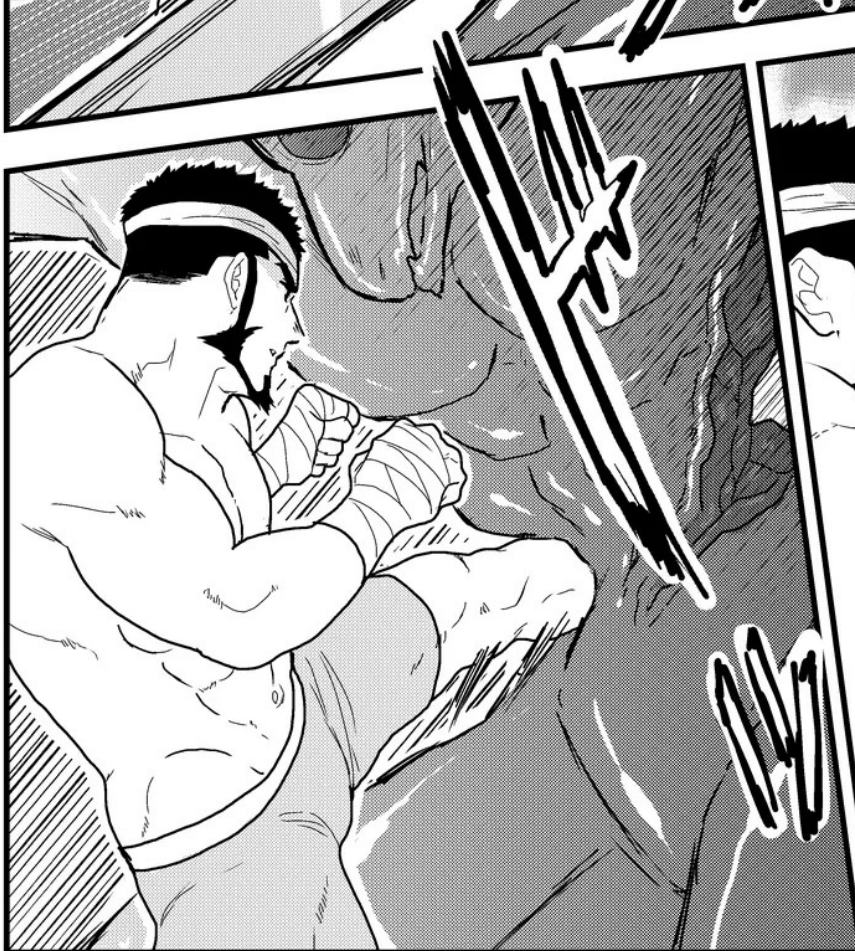
わああああ!!!
また変な魔物が
出たああああ!!!



行くぞ!!!



勇者様!!!
さがって下さい!!!





その眠りから目覚め
我が手に宿れ……ッ

聖なる氷の
力よ……



アイシクル!!!



弱ってきた……ッ
リヴァイアさん……ッ

お遊びは
ここまでだ

分かっている
後は
このリヴァイアサンに
任すがよい



今俺は
RPGの世界にいる

それよりにもよって
同人販売用の…

ゲイ向けRPGの
世界にうあああはあ…

何だ？
その変な声は

あくびつすよ
あくび
もうさ
昨日徹夜明けでさあ
マジ眠いんだよね

パリピみたいなの
発言してんじや
ねえよ

どうせ引きこもって
アニメかなんか
見てたんだろ

何？
また前回までのあらすじ
やってんですか？

そうだよ…
一応しとかねえと
駄目だろうが
まがりなりにも
続きもんなんだし…

メタ発言を
フリーダム化
しないでいただけます？

はいはい
分かりましたよー
じゃあ今回も
やっときますかねー

読んでる方
少ねえと思うけど

お前もフリーダム化が
すげえぞ
何だよ読んでる方って

はい
それでは
ど——ぞ

何だ？
やっつけ仕事か？
これ

私の名前は「天の声」
主人公の耳にしか聞こえない
神秘の存在……
でもその正体は……

なんと
未来人！
同人販売用の
ゲームを
作ってます♡

ほんまに
やつつけ仕事やん!!!
何やねん
この雑な絵!!!

ある日
魂をゲーム内に
サルベージ出来る
作っただけのRPGを

モルモットとなる
人間の魂を
探していたら



うってつけの
クズ野郎が
いました！
萩洋一！

なんか
通勤中
歩きスマホしてたら
トラップに
はねられたバカ
なんだって!!
ガクウケる♡

ウケるやないわ!
誰がクズ野郎じゃ
俺がクズなら
テメエはクソだ!!

でも
サルベージした
いいけど
この男

ゲーム内で
私の大切なキャラを
使って
好き勝手放題
変態な事をするんです



もう!
乙女の領域を
汚すなんて
ほんと最低な男!
失礼しちゃう!
ブンブン☆

……そろそろ
俺殺してもいいのかな

しかも偉そうに
勇者の証(ネクタイピン)なんか
持ってたせいで
勇者ハギユヨーグ(ダッセえ名前)として
たえられてやんの

まあそれでも
仲間を順調に集めて
この世界を救うために
今日も奮闘する
変態でした!

PIECE☆

ちなみに
このゲームを
クリアしないと
現実世界に転生
出来なくなるので
要注意!

果たして無事に
クリアできるのか!!
頑張れ変態!
頑張れ勇者
ハギユヨーグ!(だつせえ)

もういい
お前には何も
頼まない

…とまあ
こんな感じで
前回までのあらすじを
説明したわけなんです
けれども

…何一つ
理解できねえ
説明だな

でも
私が徹夜したのは
貴方の為でも
あるんですよ？

…あ？
俺の為に
何してくれてたんだよ
お前…

言ってたじゃ
ないですか

私も作った覚えがない
正体不明の敵キャラ…

「黒の存在」に
会ったって…

…
ツ

そう…
この世界には
もう一人

謎の敵がいる

黒の存在…

私なりに
色々調べて
みたんですけど…

やはり
まだ情報も
少なくって
その正体自体は
今の所
分からなかったんです

…そうか…

…貴方の
本当の名前を
知ってたんですよ
その敵は…

ああ…
俺の目の前に
現れた時…
確かに奴は言った

来たるべき時が
来るまで強くなれ
萩洋…
…って…

：これはあくまで仮設ですが…並行世界って知ってますか？

並行世界…？

簡単に言うとこの世界から分岐してそれに並行するように存在するまた別の世界と言うことになるんですが…

私達の住む未来の世界ではそれが立証されつつあるんです

パラレルワールドは存在する…

そしてそれが時に重なり合う事がある

ただ…重なり合っただけでは人はそれに気づかない

貴方の世界でもよく言われると思います…

この世には自分と同じ形、同じ思考を持った人間が存在すると言われています

…時にそれはドッペルゲンガーと呼ばれる時もありましたが

あれは並行世界が偶然重なり合った時に起こりうる現象だと私の世界では言われています

もしかすると…今回の事象はそれと何か関係があるのかも…

：何にせよ俺も気をつけなきゃいけない存在になつてきたってことだな…黒の存在ってやつに…

ええ…十分に注意した方がよさそうですね…

…

おいハギユウグ
見てみる

…はい？

村だ

嘘!?
本当!?
やったー!!!

ねね
今日はあそこで
休みましようよ!

そうですね
勇者様も
お疲れでしょうし
水龍様も...

ああ
久しぶりに
羽を休めると
するか

日も暮れてきたし...
このまま先に進むのも
危ねえしな

...仕方ない
行くとするか

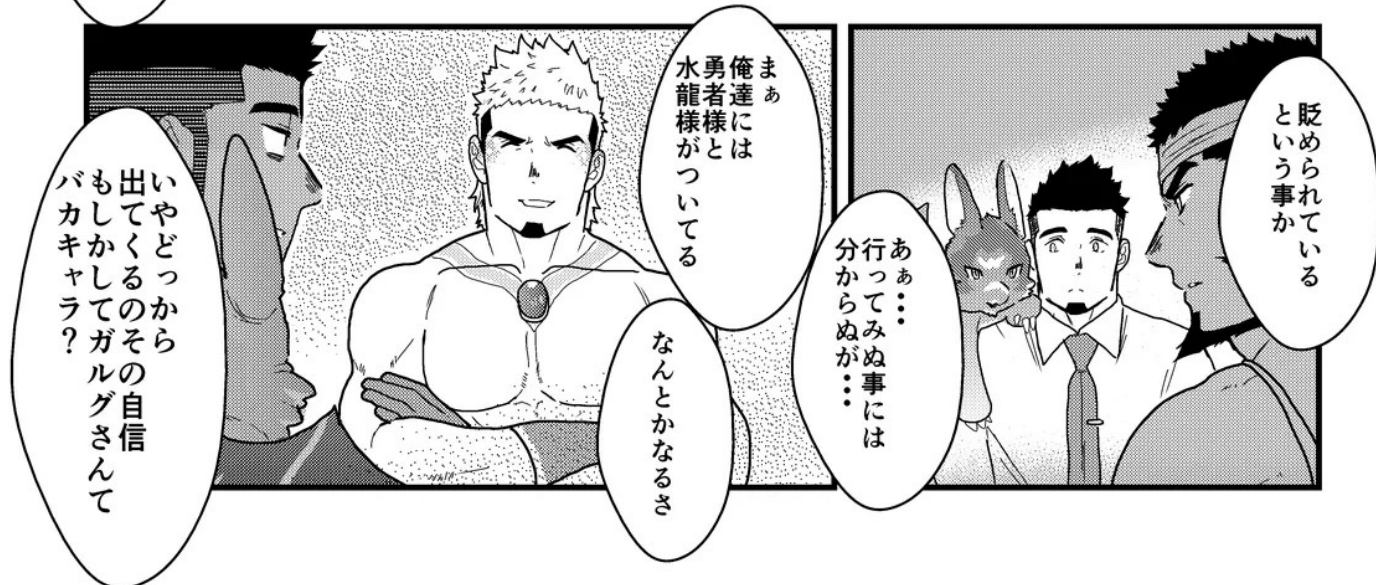
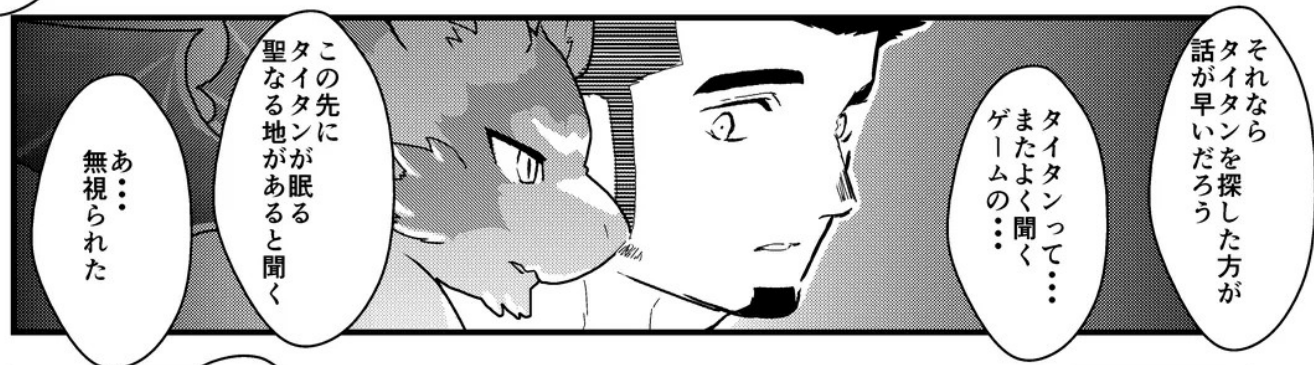
...しかし...
なんでしろう
この村は...

ガチムチしか
いない村なんですね...

皆
筋肉隆々...

確かに
強面が多かったな...

女性も
いませんでしたし



とりあえず
夜も更けてきた
事ですし

体を休めて
明日に備えましょう

おーっしや
もう寝る
ぞー

睡眠になると
たちまち前向きだな
ハギユヨーグは

…何だ…?
下半身が…
気持ちいい…

…ん…

…ッ?!

りょ
30

りょ
30

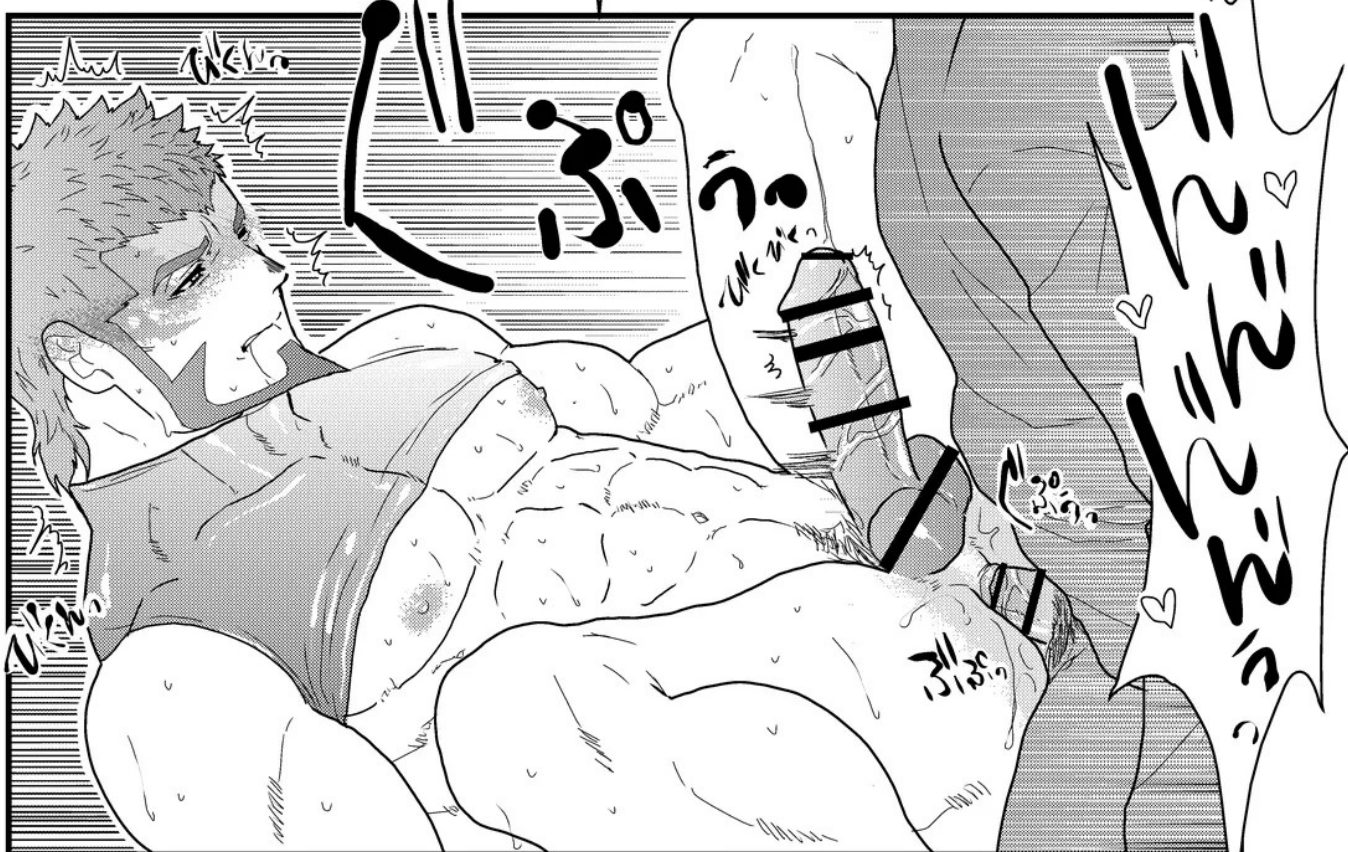
だ…誰!?
あんた!!!

落ち着け
私だ

りょ…
リヴァアさん!?
何で人間の姿に戻って…

ていうかの!?
何してんの!?







…無茶をッ
言う…ッ

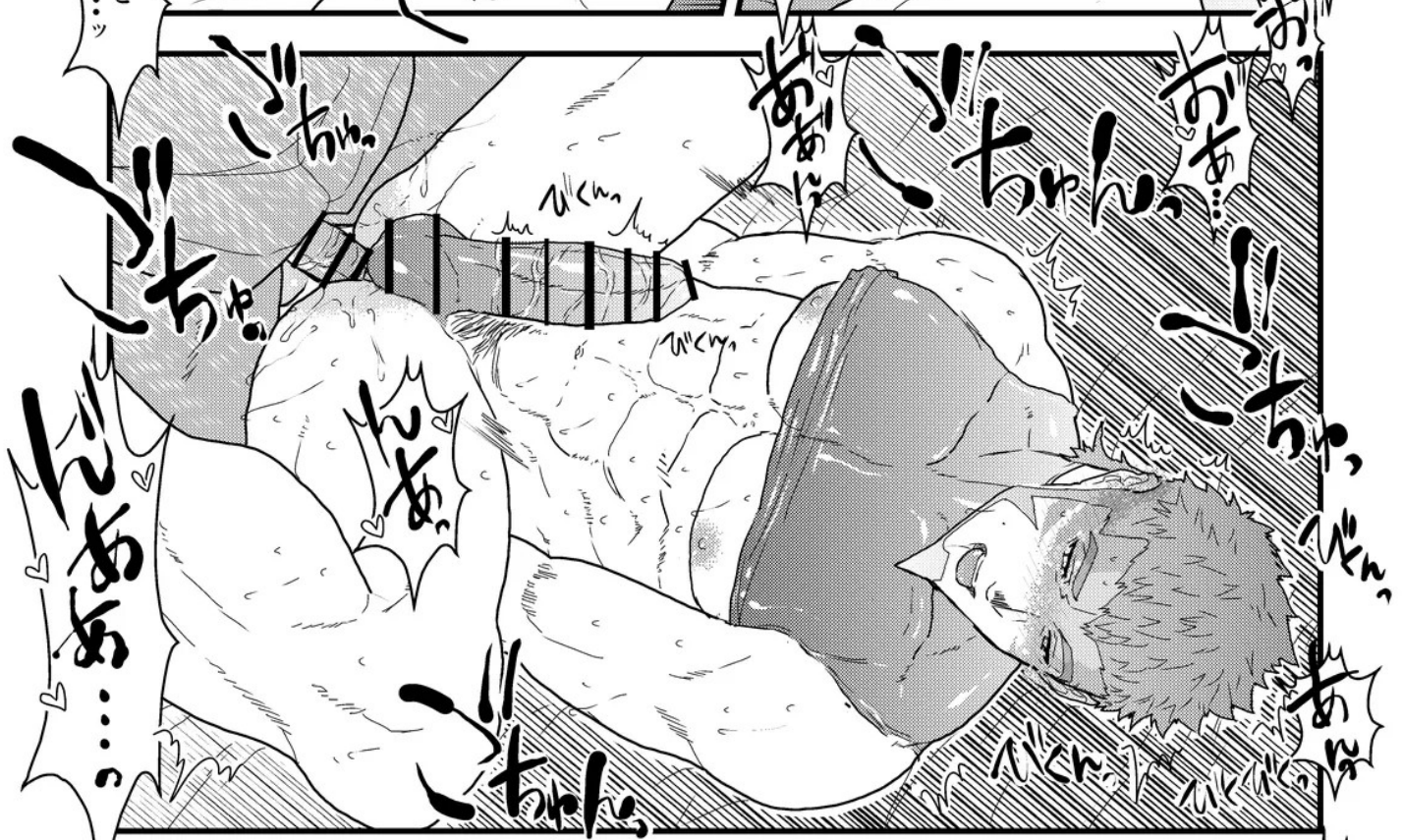
こんなに
激しく突きながら…ッ

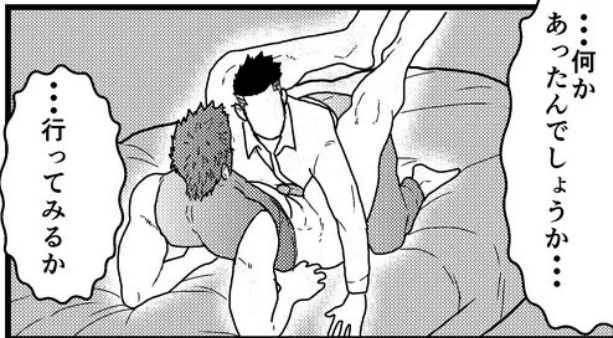
みんな
起きちまう…

あんまりデカイ声
出さないで下さいね

当たる…ッ

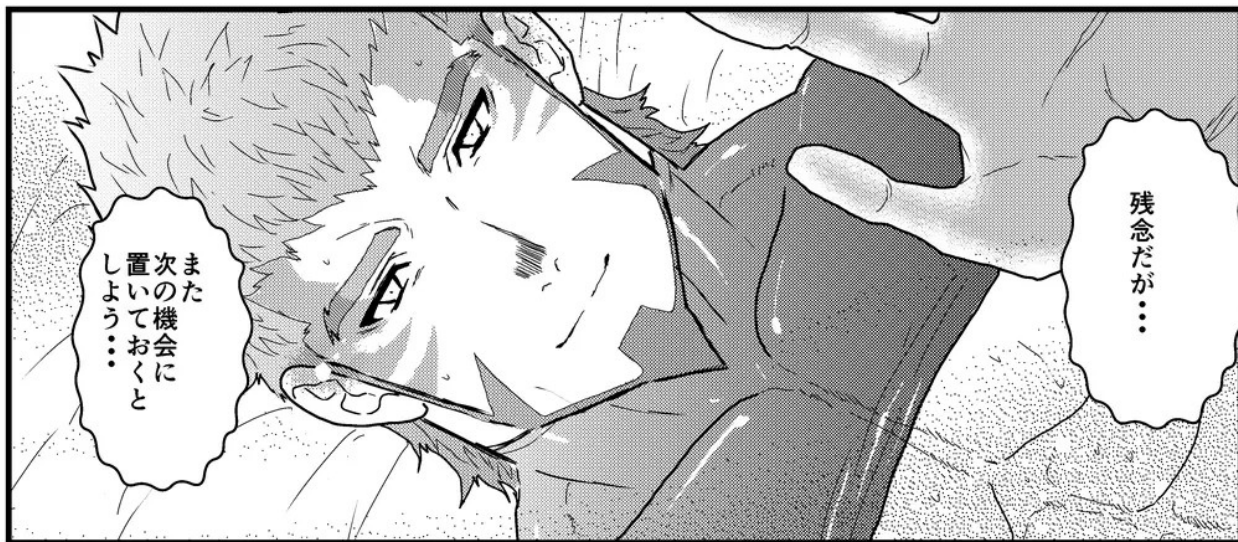
奥に…ッ





…何か
あったんでしょうか…

…行ってみるか



残念だが…

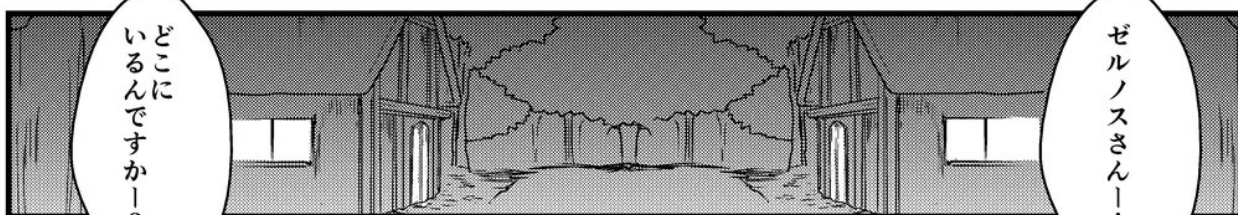
また
次の機会に
置いておくと
しよう…



その時まで…
たっぷり
溜めておいてくれ…



…はい…



ゼルノスさんー！

どこに
いるんですかー？

…おかしいな…
どこにもいない…

部屋にも
いなかったし…

おかしいのは
それだけではない…

ゼルノスだけではなく…
ガルグやミカエラまで
姿を消している…

一体…
何処に行って
しまったんでしょうか…

…ん？

どうしたんですか？
リヴァイアさん

一つ…
灯りがともっている
家がある

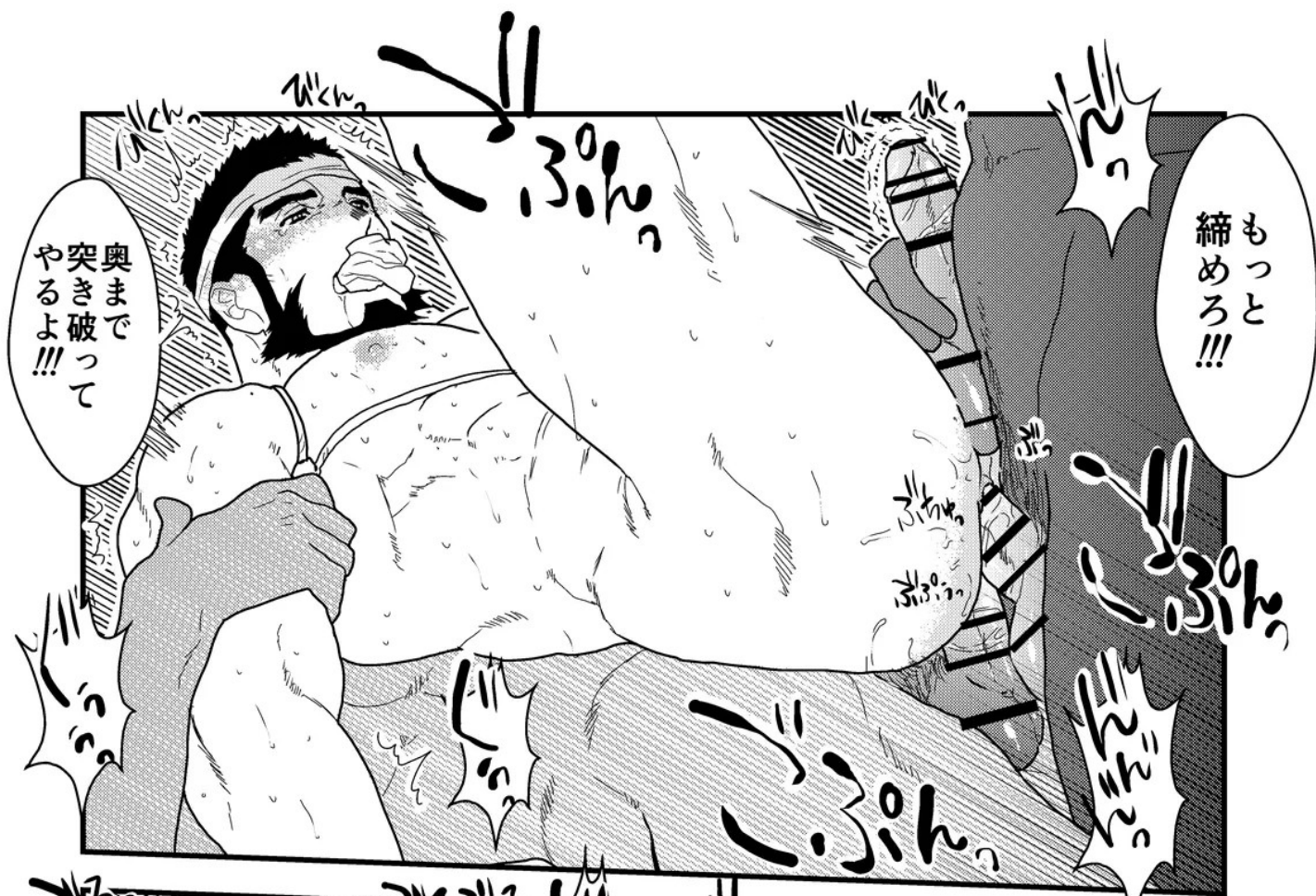
…まさか…
あそこ…？

行くぞ
勇者

あ…はいッ

ほら
もつと吸えよ

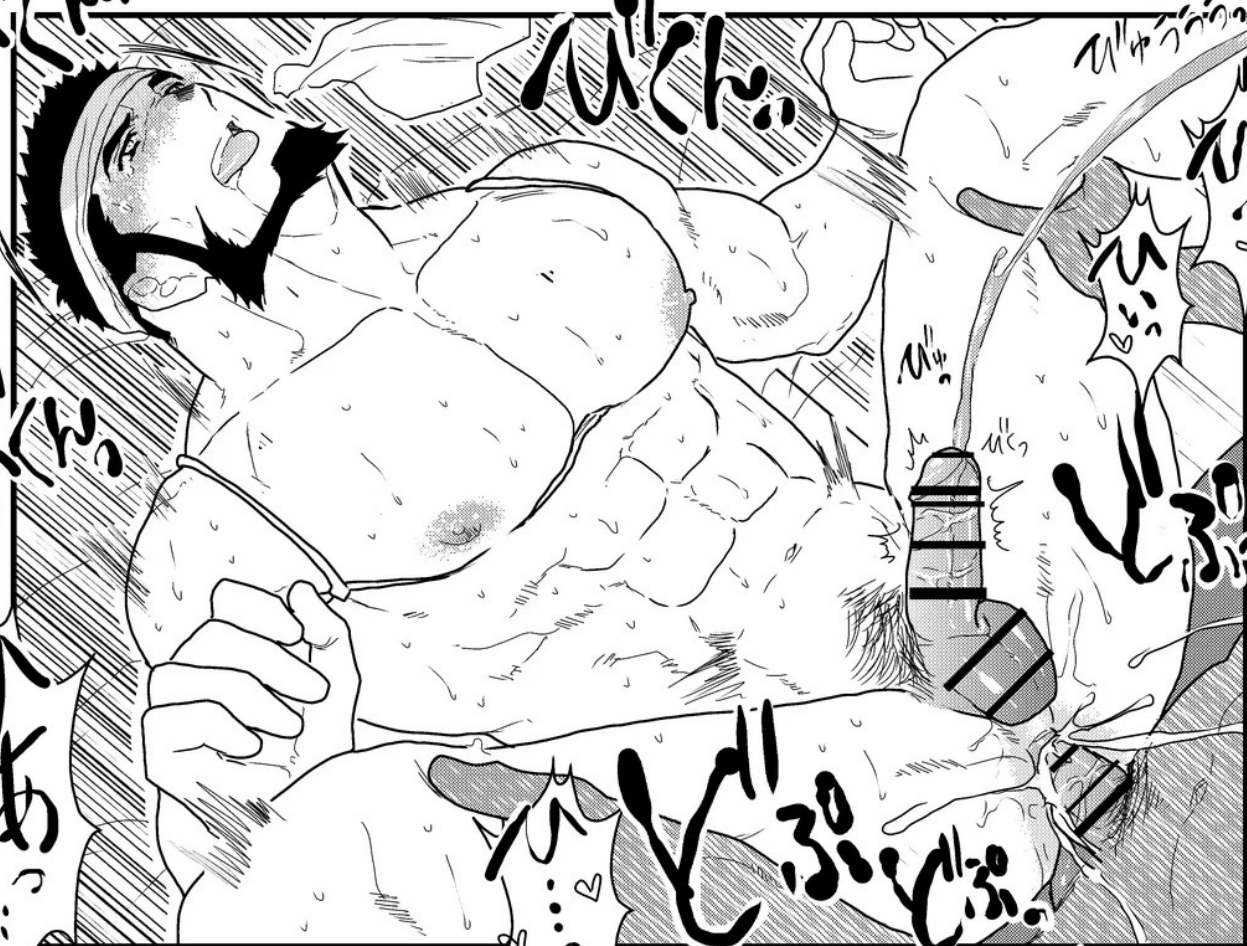
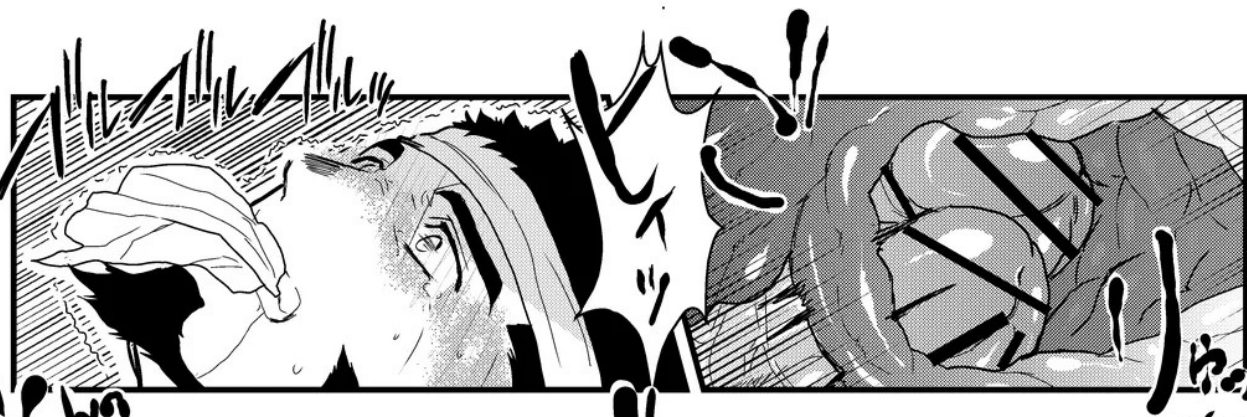
気持ち良く
なれるぜ？





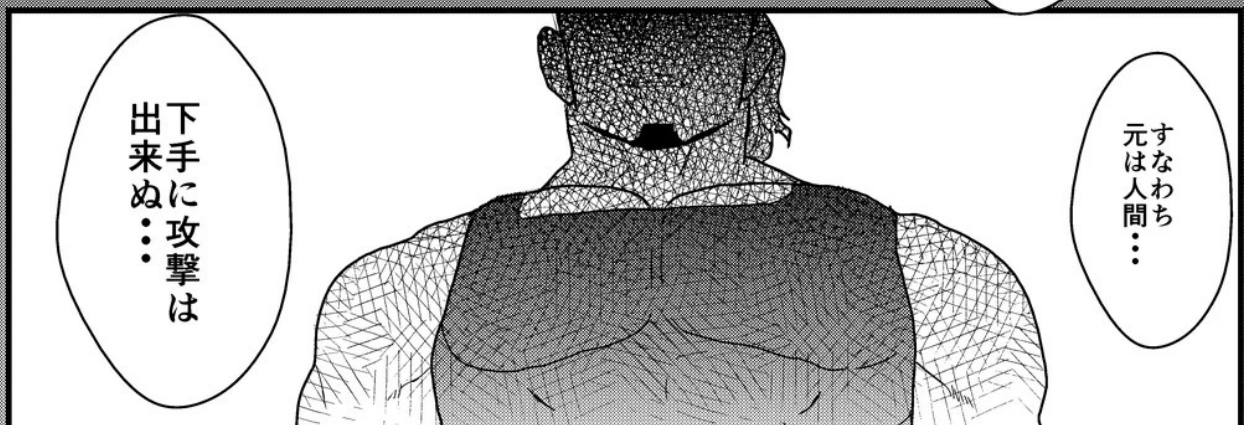






こいつ
種づけされて
小便漏らしてやがる

そんなに
嬉しいのか？





サキュバスの
淫夢を
植え付けられている……ッ

私達の仲間も……ッ

ど……どゆ事!?

この村の男どもと
同じだ……

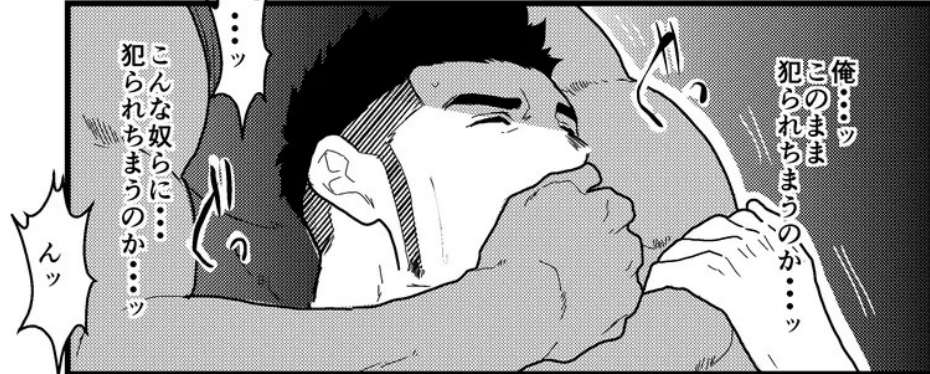
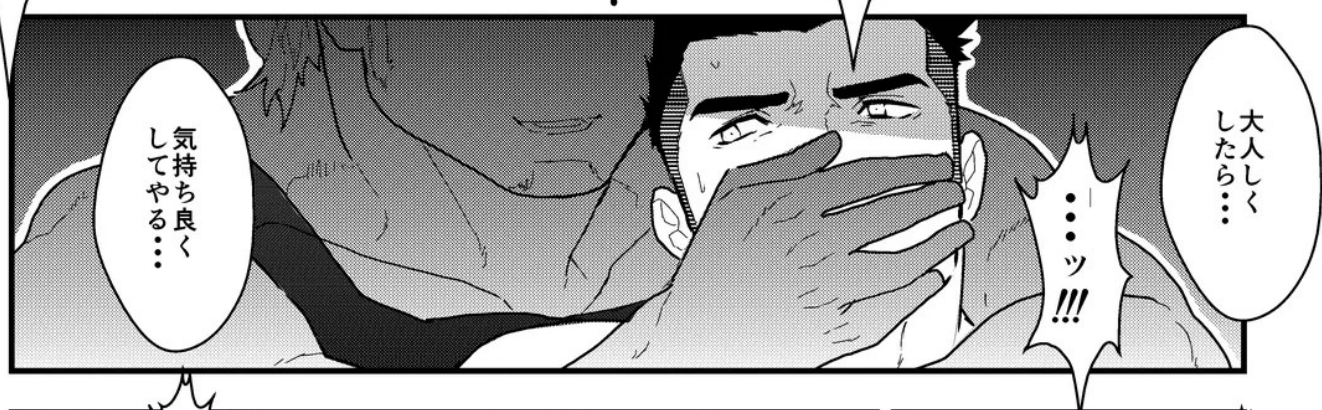
インキュバスは男の淫魔
それに対して
サキュバスは女の淫魔……

楽しもうぜ!

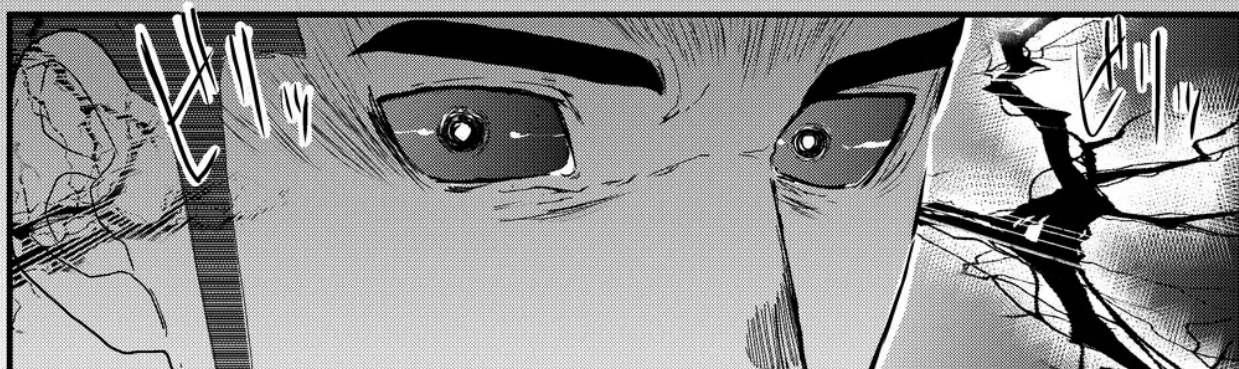
つまり
あやつらもまた
誰かの手によって
悪魔に憑りつかれて……

……ッ
!!!

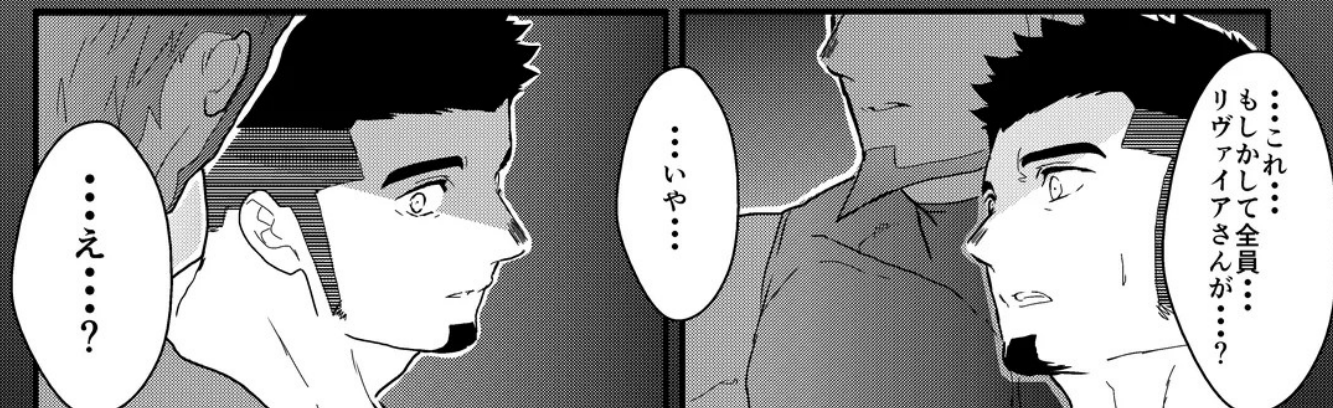
んあ……











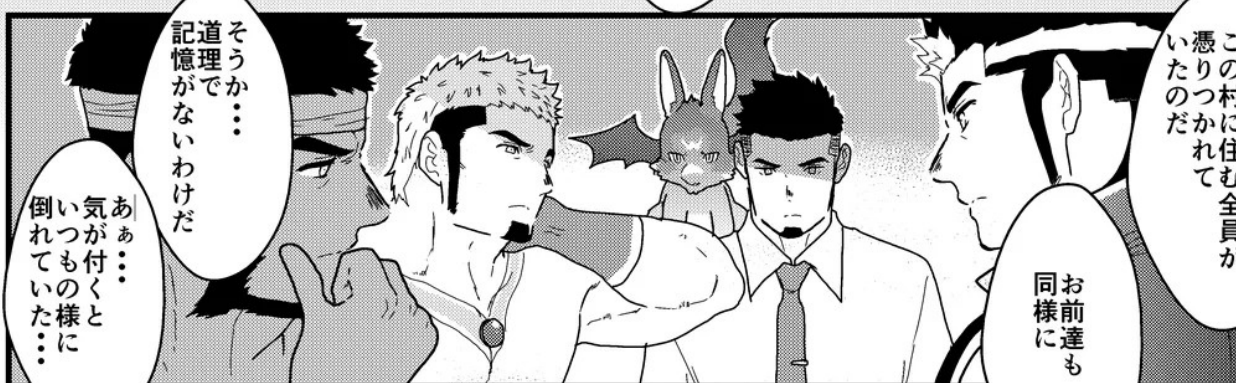


勇者よ…

まさか
お前は…



そうですか…
そんな事が…



ああ…
この村に住む全員が
憑りつかれて
いたのだ

お前達も
同様に

そうか…
道理で
記憶がないわけだ

ああ…
気が付くと
いつもの様に
倒れていた…



だが……
これで私も再び
奴の脅威を
確かめることが出来た……

黒の存在……

決して
野放しには
出来ぬ存在だと
な



話は全て聞きました
私がこの世界と
通信が途絶えている間に

そんな事が
あったんですね

……天の声……

実は
こちらでも……

一つ動きが
あったんです

……動き……？



現れたんです
私の前にも

「黒の存在」という
ものが

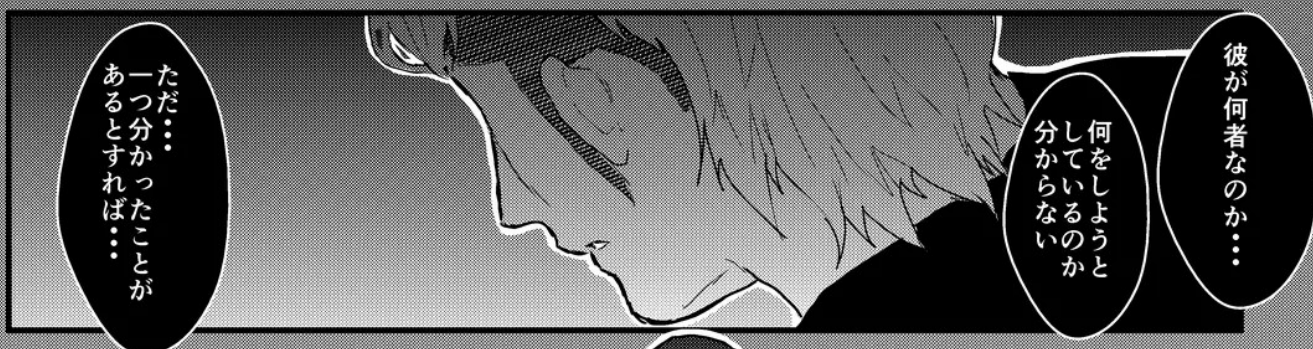
!!!





俺はこの
混沌とした
世界から

ようやく
蘇る事が
出来る



彼が何者なのか…

何をしようと
しているのか
分からない

ただ…
一つ分かったことが
あるとすれば…



彼は…
何らかの
手段をもって…

この世界に蘇ろうと
しているという事だけ…



…安心して下さい
私には貴方をこの世界に
転生させた責任があります

もし…
いざという時が
くれば…

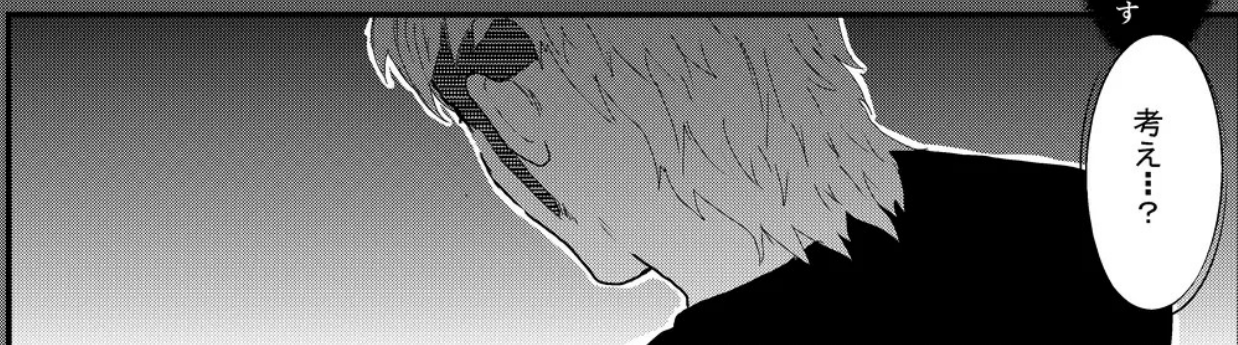
…私にも…
考えがありますから



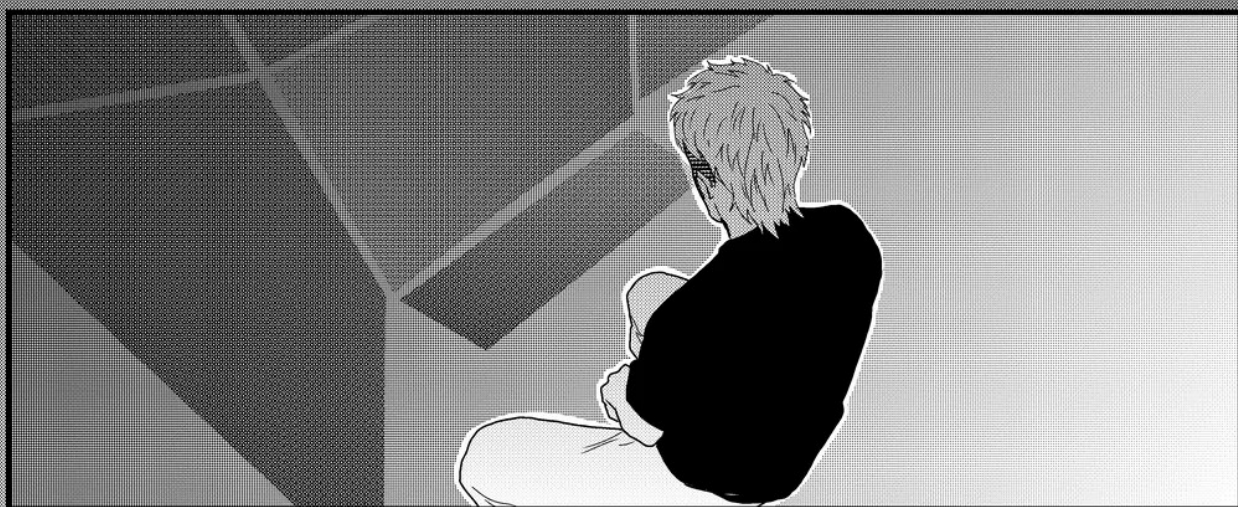
十分に気を付けて
下さい

私も出来る限りの
バックアップをします

…ッ

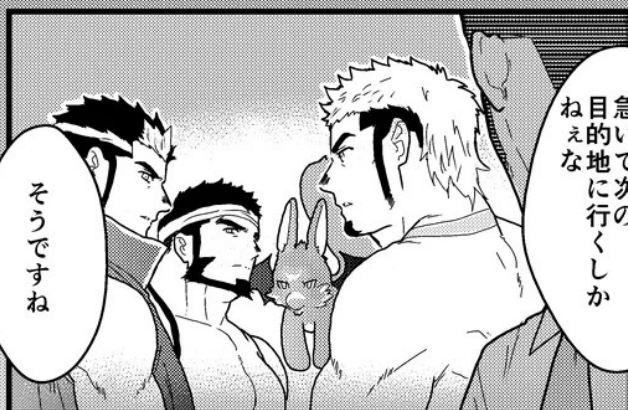


考え…？



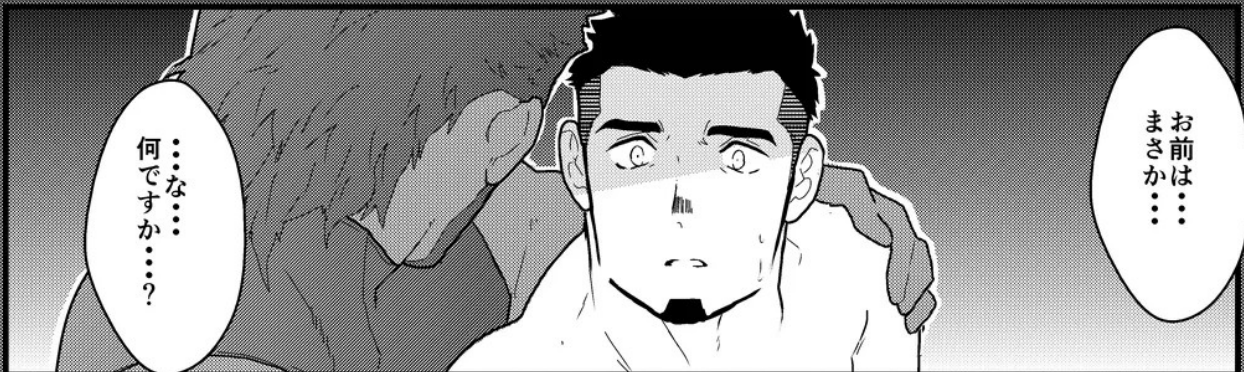
三大神のひとつ…

タイタンの
元へ…



とりあえず
急いで次の
目的地に行くしか
ねえな

そうですね



お前は……
まさか……

……な……
何ですか……？

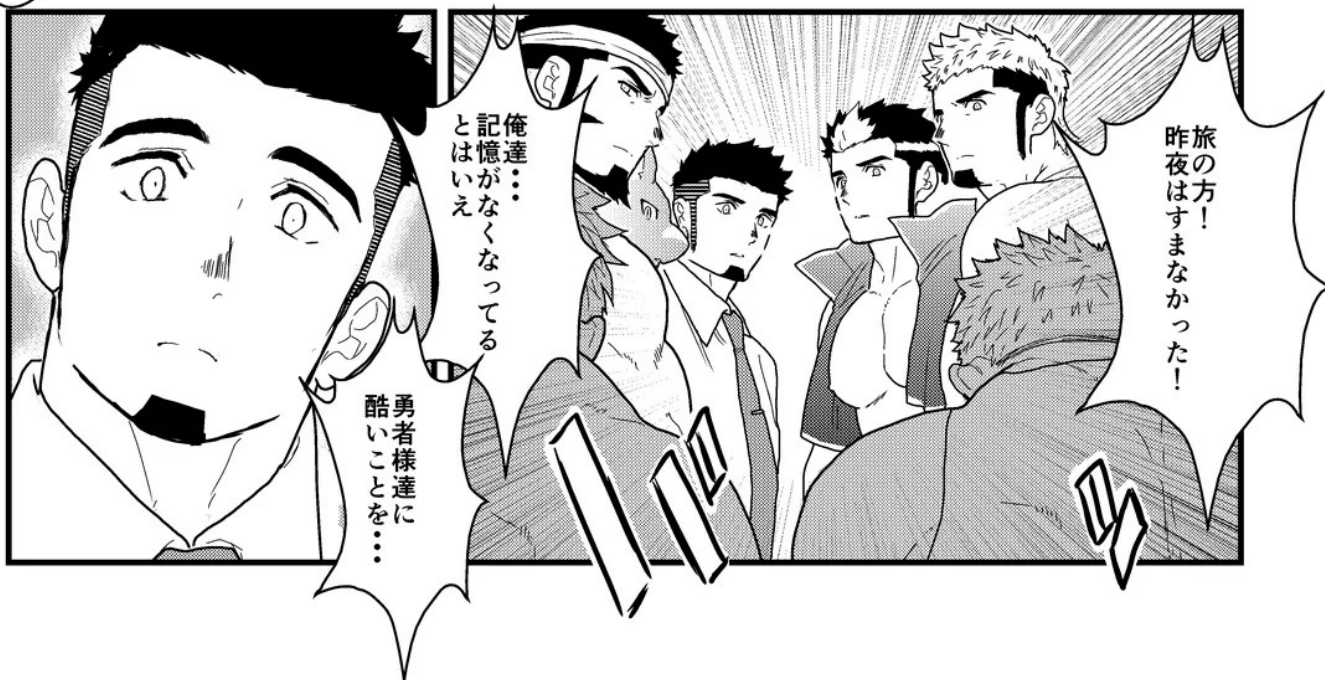


お前にはまだ……
目覚めていない
力がある……

唯一
この世界を脅かすものと
対峙出来る未知の力……

勇者よ……
その力を目覚めさせ
そして駆使しろ

決して
その力に
飲み込まれるな





いいじゃないですか
一晩くらい

酒池肉林が
待っています

何言ってるんだ
さっきまでの
シリアス展開は
どうした

おだまりなさい
天の声

…誰だお前

でも…勇者様…

うるさい
もう一晩
泊まりましょう

これは
勇者である
私の命令です

決定事項です
良いですね？

まあ…
ハギユォグが
そこまで言うなら…

…

もう一晩だけ…

…

よっしゃあ！
そうと決まれば
テメェら!!!
まずは裸になって
恥ずかしいポーズを
取れ!!!

うっす!!!

本当に
どうしようも
ないんだから...

ったくもう...

この人は...

...なあ
ハギユョーグ...
お前...
村人の連中
なにさせてんだ...?

私も...
勇者様のしている事が
皆目見当つきませんが...

頭がおかしくなったのか...
俺の拳で殴ってみるか...

オラオラ
テメェら!!!
もっと股開け!!!
それじゃ股間が
見えねえだろうがああ!!!

うっす!!!

女とがき雑談

どもどもどもどもー!!! っていうわけですね。

碇夕でございます。

暑いんですねー...もう本当に暑くて、最近までの涼しかった、過ごしやすいあの頃は、どこいったんじゃ!!! っていう感じがすよね。

私、田舎に住んでるのでこの時期になると暑くなりますし、何より住んでる所の近く、もうすぐ目の前に林があるんですよ。まー朝になるとセミの大合唱が凄く凄く。

目覚ましなんかなくても、セミの声で強制的に目覚めさせられるという環境にあるんです。

しかも私...夜型なので、よっしや寝るお☆ってなった時にそれですから...。まあ夏の訪れを感じれるのは嬉しいのですが...ちよつと殺意沸きます☆(おい

クソ漫画です!)

しかもまたまた続きものです!

「転生もの」として、これはどうなの...って感じなのですが...。相も変わらず絵も下手くそで文章能力も皆無なのですが...

なので、初めて読んでくださった方には、

なんのこっちゃっつーか下手くそすぎて声も出ねえわって感じになっちゃってると思いますが、

本当にすみません...。でも! 今回も、読んでくれた方、そして初めて読んでくれた方!

本当に本当にありがとうございます!!!

こんな私のクソ漫画を読んでくれた事、それが何より...何より!!!

嬉しいし、こんなあとがきまで読んでくれた事が凄く凄くありがたいです!!!

感謝しかないです!!!

もう土下座です!!!

そしてまた、性懲りもなく漫画を投稿すると思いますが、

もし気になっていただけたら次回...あるかどうか分かりませんが、

よろしく願います!!! お願いだよー...!!!

すみません、基地外なので...それではまた次回があったらその時まで...

ばいならつきよ!!!

碇夕より

